

平成29年第4回大田原市議会定例会

質 問 通 告 表

期 日	曜 日	開始時間	質 問 者
平成29年 12月6日	水	午前 11時頃から	1 高瀬 重嗣 議員 (政友会第一) 2 菊池 久光 議員 (政友会第一) 3 滝田 一郎 議員 (一誠会) 4 大豆生田 春美 議員 (政友公明会)
平成29年 12月7日	木	午前 10時から	5 前野 良三 議員 (政友会第二) 6 星 雅人 議員 (一誠会) 7 印南 典子 議員 (一誠会) 8 秋山 幸子 議員 (無会派) 9 中川 雅之 議員 (無会派)
平成29年 12月8日	金	午前 10時から	10 本澤 節子 議員 (無会派) 11 小池 利雄 議員 (政友公明会) 12 鈴木 央 議員 (一誠会) 13 小野寺 尚武 議員 (無会派) 14 千保 一夫 議員 (無会派)

大 田 原 市 議 会

質問区分	一般質問		質問方式		一問一答方式
質問順位	1	議席番号	9	質問者	高瀬 重嗣

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 大田原市高齢者ほほえみセンターについて	<ul style="list-style-type: none"> (1) 平成30年で、開設20年目をむかえるが、現在の運営状況について伺いたい (2) ほほえみセンターと見守り隊のあり方について伺いたい (3) ほほえみセンター事業の民間委託について、市はどのように考えるか伺いたい
2 地域おこし協力隊について	<ul style="list-style-type: none"> (1) 現在の隊の状況について伺いたい (2) 今後の方向性について伺いたい

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式
質問順位	2	議席番号	10 質問者 菊池 久光

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 今後の大田原市のまちづくりについて	(1) 都市再生特別措置法に基づく立地適正化計画作成の予定について伺いたい
2 中田原工業団地への資生堂進出について	(1) 資生堂進出決定に至るまでの経緯について伺いたい (2) 本市における経済効果や雇用などは、どれくらい見込んでいるのか伺いたい (3) 進出に対しての支援について伺いたい (4) 今後の企業誘致や工業団地造成等に関する考えを伺いたい
3 若者の定住促進と子育て施策について	(1) 子育て施策の情報発信について伺いたい (2) 定住人口を増やすための取り組みについて、移住促進はもちろんであるが、現在大田原市に住んでいる若者の定住率を保ち、いかにして子どもを産み育てやすい環境を整えていくかが大切かと思うが考えを伺いたい
4 大関増裕公没後150年記念事業について	(1) 計画の進捗状況について伺いたい (2) より多くの来場者を迎え、より良いおもてなしをするための黒羽城址の整備について伺いたい

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式
質問順位	3	議席番号	5
		質問者	滝田 一郎

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 文化財の改修費補助及び災害補償への補助について	<p>(1) 文化財保護の概要及び文化財指定建造物等改修への補助金交付実績について伺いたい</p> <p>(2) 倒木等により第三者に被害が及ぶ恐れのある文化財指定天然記念物の把握状況を伺いたい</p> <p>(3) 文化財指定天然記念物の災害対応として、被害先への補償補助できないか伺いたい</p>
2 第7期あんしんプラン策定に係る地域包括支援センターの増設及び介護保険料改定について	<p>(1) 第7期あんしんプラン(大田原市高齢者福祉計画・介護保険事業計画)策定における重点事項について伺いたい</p> <p>(2) 各地域包括支援センターの対象高齢者数の推移及び業務実績について伺いたい</p> <p>(3) 地域包括支援センターの人口規模別設置基準超過対策として増設等の組織再編を行うべきと考えるが見解を伺いたい</p> <p>(4) 介護保険料抑制の方針及び介護保険料改定について伺いたい</p>
3 国民健康保険の県移管に即応した基金活用等による保険税減額について	<p>(1) 県が市町の医療費や所得水準などを基に保険税の目安を提示すると報道されているが本市の保険税設定方針について伺いたい</p> <p>(2) 年間保険税総額の5割強に及ぶ基金の複数年分割による保険税充当計画を策定すべきと考えるが見解を伺いたい</p> <p>(3) 収納率は保険税算定の一要因と思うが市収納目標値の向上対策について伺いたい</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式
質問順位	4	議席番号	13
		質問者	大豆生田 春美

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 小中一貫教育について	<p>(1) モデル校2校の取り組みの成果と今後の課題点を伺いたい</p> <p>(2) 教育モデル地区公開研究発表会において、参観された方々の声及び児童生徒の声を伺いたい</p> <p>(3) 本市の小中一貫教育の中で、学校等で新聞を教材として活用する NIE カリキュラムを取り入れていく考えはあるか伺いたい</p>
2 市民の安心安全について	<p>(1) 現在、緊急時の対応はどうされているのか伺いたい</p> <p>(2) 「防災ラジオ」導入の考えはあるか伺いたい</p>
3 ふるさと納税返礼品について	<p>(1) 返礼品としてお墓の清掃サービスを加えてはと思うが考えを伺いたい</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式
質問順位	5	議席番号	17
		質問者	前野 良三

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 平成30年度予算編成方針について	(1) 歳入財源の確保について伺いたい (2) 重点施策について伺いたい
2 婚活マスター制度について	(1) 婚活マスターに対する処遇改善について伺いたい
3 公共交通について	(1) 市営バスの利用状況について伺いたい (2) デマンドタクシーの利用状況と運行地域の拡大について伺いたい

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式		
質問順位	6	議席番号	3	質問者	星 雅人

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 部活動のあり方について	(1) 部活動指導員の制度を導入すべきと思うが、市の考えを伺いたい
2 発達障害支援センターの誘致について	(1) 発達障害支援センターの大田原市への設置を県に働きかけてみてはと思うが、市の考えを伺いたい

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式
質問順位	7	議席番号	2
		質問者	印南 典子

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 市の宝、清流那珂川の利活用について	<p>(1) 大田原グリーンツーリズム事業と連携し、新たに「おおたわら釣^つーリズム」事業を起こして、那珂川を利活用することが、本市の魅力アップにつながると考えるが市の考えを伺いたい</p> <p>(2) 郷土愛を醸成するために川魚料理を利活用することは有効かつ必要と考えるが市の考えを伺いたい</p> <p>(3) (1)、(2)を推進していくために新たな連携体制や、今ある連携体制の強化が必要であると考えが市の考えを伺いたい</p>
2 大田原市立中学校柔道事故調査報告書について	(1) 調査報告書の概要と今後の再発防止に向けての具体的な対策について市の考えを伺いたい
3 認知症への理解を深める活動について	(1) 認知症による行方不明者の素早く安全な保護につなげるために、本市全体で声かけ訓練を実施し、声かけ運動を行うことは有効かつ必要と考えるが市の考えを伺いたい

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式
質問順位	8	議席番号	1
		質問者	秋山 幸子

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 待機児童について	(1) 過去5年間の待機児童の推移を伺いたい (2) 恒常的な保育士不足を解消するための市の取り組みを伺いたい (3) 子ども・子育て支援事業の中で「大田原市子ども・子育て会議」の活動について伺いたい
2 市町村合併のその後について	(1) 合併協議会「新市建設計画主要事業」の成果と検証の公表について伺いたい
3 北那須水道用水供給事業、県水の単価引き下げについて	(1) 本年3月議会で、県水の単価の引き下げを求め質問し、市当局から「次期の改定において、平成29年度後半から協議が始まるので、少しでも県水単価が引き下げられるよう協議を進める」との回答があり、その進捗状況を伺いたい
4 子どもの甲状腺エコー検査について	(1) 本年7月2日、311集い実行委員会の第5回目となる、子ども甲状腺エコー検査が大田原西地区公民館で行われ、応募定員70名に対し、78家族112名が受診、大田原市の市民66名が検査を受けた。結果の公表はないが、関心の高さが伺える。来年は市広報での周知や予算付けをし、費用の助成実施の考えがあるか伺いたい
5 大田原市の中学生の広島平和記念式典派遣事業について	(1) 近隣の市町では、広島平和記念式典中学生派遣事業に取り組んでいる。「非核平和都市」を宣言している大田原市も2018年8月に向け、今から日程や予算付けをして、中学生の「広島平和記念式典派遣事業」を実現する考えがあるか伺いたい

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式
質問順位	9	議席番号	12
		質問者	中川 雅之

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 子どもの弱視対策について	<p>(1) 3歳児健康診査における視力検査の現状について伺います</p> <p>(2) 厚生労働省から「平成29年4月付で、3歳児健康診査における視力検査の実施について」協力依頼が出されていると思いますが、改善した点及び今後の本市の取り組みについて伺います</p> <p>(3) 市内の保育園、幼稚園での視力検査の実施について伺います</p>
2 中心市街地活性化について	<p>(1) 大田原市中心市街地にぎわい創出事業の実施と今後の取り組みについて伺います</p> <p>(2) 大田原市起業再出発支援事業補助金交付要綱の改定について伺います</p> <p>(3) 中心市街地活性化に伴う中央通り地区内の公衆トイレの新設について伺います</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一括質問一括答弁方式
質問順位	10	議席番号	21
		質問者	本澤 節子

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 教育問題について「憲法14条に合った豊かな子ども時代のための教育を」	<p>(1) 発達障害と不登校問題について</p> <p>①不登校と発達障害関連の事例をどの程度把握されていますか。対応する医師の助言は現場でどの程度受け、対処していますか</p> <p>②不登校は、子供の癒しの時で、自己否定しなくてよい暖かい学校社会や生徒同士の支援が必要です。必ず社会人に成長できることをどうとらえますか</p> <p>③発達障害には眠りと食事が大切。学習や仕事の成功経験を積み上げるために検診・相談窓口・診断には医師の積極的参加を進めるべきと思うがどうか</p> <p>④不登校児の学力不足をどう義務教育の中で保証するのか。高校進学に必要な学力をどう保証するのかおきかせください</p> <p>(2) 義務教育での部活を文化部・体育部両立してほしいとの市民の声にどうこたえるのか</p> <p>(3) 小中一貫校の教育目標には、まず、「いじめのない学校づくり」を第一にするべきと思うがどうか</p> <p>①教育内容も「号令に機敏に答える団体競技を練習し、中学校入学までにはやれるように」との努力目標を習得するのでは貧弱。(例)ドッチボールを小学生チームと、中学生チームに分け、アウトを取った生徒が中学生のクラスに、負けた生徒が小学生のチームに移る交流などもあっていいのではないか</p> <p>②教育内容のすべてに遊びの要素を入れた、自由闊達、一人ひとりが自分に自信が持てる教育内容レベルに日々高める義務教育が求められる</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一括質問一括答弁方式
質問順位	10	議席番号	21
		質問者	本澤 節子

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
2 放射能対策の見直しについて	<p>(1) チェノブイリの経験に学び、今、とるべき対策の実行を求めます</p> <p>①8年後により深刻な被曝障害の第2のピークとなったとの報道はご存知ですか。高濃度野生の果実、キノコ、山菜などを多く食べたことのように。大田原でも山のものはまだ高濃度です。注意喚起が重要です。対策はとっていただけますか</p> <p>②大田原市民にそのような被害が出ないために、「甲状腺検査」や被爆の強い学校の再建設や、農業の放射能汚染改善など提案してまいりましたが6年後の現状をどのように判断していますか</p> <p>③次に市内、土のベクレルをごぞんじですか(みんなのデータサイト、放射性セシウム濃度マップより) 私たちが採取した土のベクレルは紫塚458、山の手1078、羽田沼1094、両郷2935、雲岩寺1647、くらしの館1373、大輪576、美原公園2391、下石上684、尻高田(北野上)915、インターネットに載っています。市の危機管理は、どう判断しましたか。市として土壌のベクレル検査をすべきと思うがどうか</p>
3 バイオマス産業都市構想について	<p>(1) ごみ発電について</p> <p>①今なぜごみ発電なのか、十分な検討を求めます ア大田原の那須広域クリーンセンターは、日量60トン炉2基(ごみ焼却量平成28年度3万2千トン余、単純日量88トン)小規模焼却施設です。日本では301トン以上の施</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一括質問一括答弁方式
質問順位	10	議席番号	21
		質問者	本澤 節子

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
	<p>設で85%、101~300トンの規模で3分の1しか発電しておりません。問題の多いごみ発電をなぜ考えたのか。慎重な検討がなされたのか</p> <p>イ高効率発電のためには、高温・高圧の蒸気を利用することから焼却炉の損傷等のリスクが増大します。その後の修繕費の増大など財政負担の増大をどう考えていますか</p> <p>ウ発電量、発電効率とごみ減量・リサイクルの進行と矛盾する問題をどう考えますか。廃プラスチックは紙ごみの2倍のカロリーがあるが、ダイオキシン等の汚染物質の拡散、さらに塩化水素が発生し焼却炉の腐食、修繕費の増加をもたらします</p> <p>エ私は今回のごみ発電には反対です。補助事業としてコンサルタント会社の言いなりに事が進められていないか心配していますがいかがですか</p> <p>②地元住民の了解について</p> <p>アごみ発電では、白煙防止装置、湿式排ガス処理、排水クローズドシステムなど新たな導入があるようです。新たな高温・高圧装置の導入があるわけですから地域住民への説明・了解は重要ですがどう考えますか</p> <p>イ焼却場立地自治会である川下刈切自治会には何の話もないと聞きますが、どうなっているのですか</p> <p>ウ排煙などの最も影響の大きい宇田川地域を含め、説明会を行う必要があると思うがどうか</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一括質問一括答弁方式
質問順位	10	議席番号	21
		質問者	本澤 節子

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
4 市民生活の問題について	<p>工「宇田川など周辺地域ではがんにかかる人が多い」、「松葉によるダイオキシン調査でも周辺は焼却場などのない地域の3倍のダイオキシンが検出されている」などと言う人がいる。本気で代替え地を見つけているのか、地元住民からも疑問が出されています。どの程度の要請を出しているのか</p> <p>③44億円は高すぎる、その根拠を明らかにしてください</p> <ul style="list-style-type: none"> ・焼却場の建設費が71.4億円に対して、今回44億円、61.6%はあまりにも高すぎます。埼玉県秩父市の同規模ごみ発電の2.2倍(同じく日立造船)市民の納得は得られません。(参考資料・新庁舎建設費56億円・大田原小校舎13.7億円・紫塚小校舎6.8億円) <p>④発電コストと採算性について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみ発電をしない場合の取り替え費はいくらか ・発電量、修繕費を含めた採算性はどうなっているのか <p>(2) 木質発電について</p> <ul style="list-style-type: none"> ①東電などとの売電交渉は「コンサルタント会社」任せのようですが契約はどうなっているのか。日本有機資源協会の信頼性は、日光市では数年が経過しているようですがどうとらえていますか <p>(1) 生活保護受給者の実態について</p> <ul style="list-style-type: none"> ①市における年所得200万円以下の世帯はど

質問区分	一般質問	質問方式	一括質問一括答弁方式
質問順位	10	議席番号	21
		質問者	本澤 節子

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
5 農業問題について	<p>の位あるのか、いわゆる生活困窮者の実態は</p> <p>②2013年に生保費が10%切り下げられたと聞きますが生活の実態はどうなっていますか</p> <p>③今基準の見直しが行われているようですが、市としての国に対する要望は。受け易くなる改善策は。市独自の改善方向は</p> <p>(2)生活困窮者自立支援制度の活用実施状況について</p> <p>①市での実施状況は</p> <p>②一人親家庭に対する支援状況は</p> <p>③国の予算400億円のうち80億円しか使われていません。民間・地域との連携強化を進めて欲しい</p> <p>(3)市の「高齢者の安心のために」の冊子は「高齢者幸福課」の窓口に置くだけでなく、職員を増員し必要とする市民に直接届く方策を講じてほしい。 (例) 高齢者通院等タクシー事業など</p> <p>(1)農業の高齢化対策について</p> <p>①市街地高齢者の積極的参加を促す支援制度づくりを ア体を動かす、段取りを考える、屋外作業で社会性、など健康にもよく医療費削減にもなる。積極策を実施してほしい イシルバー人材センターとの連携と組織づくりを考えてはどうか</p> <p>②障害者の雇用促進、農・福連携についても検討願いたい</p> <p>③無農薬栽培の2級品農産物を使えば安く安全な食品を供給できる。学校給食に使って子ども</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一括質問一括答弁方式		
質問順位	10	議席番号	21	質問者	本澤 節子

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
6 市民の声	<p>の健康を守ろう。有機農業の促進で化学肥料多用国、農薬多用からの脱却を進めよう</p> <p>(1) 所有者不明地が社会問題になっていますが、大田原市での実態はどうなっていますか</p> <p>(2) 高齢者施設での虐待が社会問題になっていますが、市の対応を伺います</p> <p>(3) 市内中心部の食堂は大変おいしい。大通りでないため誘客に困っています。誘客支援策として、美味しい店めぐり、案内、のぼり旗など支援してほしい</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式		
質問順位	11	議席番号	14	質問者	小池 利雄

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 ICT活用教育の推進について	(1) ICT活用の現状と今後の課題について伺いたい (2) 反転学習の取り組み状況と今後の展望について伺いたい
2 災害時における学校避難所や要支援者の対策について	(1) 学校避難所の現況と機能強化対策について伺いたい (2) 災害時の要支援者対策の現況と今後の対策充実に向けた取り組みについて伺いたい
3 若者の夢をかなえるチャレンジ補助金制度の創設について	(1) 若者の海外留学や体験型の活動を支援するための「チャレンジ補助金制度」の創設を提言します。市の考えを伺いたい

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式		
質問順位	12	議席番号	4	質問者	鈴木 央

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 防犯カメラについて	(1) 設置状況について (2) 今後の計画について
2 グラウンドゴルフについて	(1) グラウンドゴルフ場の整備状況について (2) 今後の整備計画について (3) 今後の取り組みについて
3 雇用の拡大について	(1) 現状並びに今後の展望について (2) 工業団地について

質問区分	一般質問	質問方式	一括質問一括答弁方式
質問順位	13	議席番号	22
		質問者	小野寺 尚武

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 平成30年度予算編成方針と公表について	<p>(1) 市初の編成作業当初でのホームページでの予算編成方針の公表についての反応について</p> <p>(2) 方針の財政状況で財政基盤の強化に向けた意識改革とあるが伺う</p> <p>(3) 方針の中で平成30年度が財政運営の転換期とあるが伺う</p>
2 債権の分類と現況及び債権管理について	<p>(1) 大田原市の債権の分類と現状を問う</p> <p>①税、国保、強制徴収債権、非強制徴収債権別滞納額とそれらの回収計画</p> <p>②援用を行わずに消滅していない債権額</p> <p>③時効の中断についてと、支払い督促など簡便な措置はどの程度行っているのか</p> <p>④債権回収の民間委託について</p> <p>(2) 債権管理条例を制定すべきと提言する</p> <p>①厳しい財政状況下において、条例を制定し債権管理の効率化、適正化を図るべき</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式
質問順位	14	議席番号	23
		質問者	千保 一夫

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 教育優先のまちづくりについて	<ul style="list-style-type: none"> (1) 今、学校に求められる真の役割とは (2) 小中学校統廃合計画は見直しが必要 (3) 校務支援システムの導入による教師の負担軽減を徹底すべき (4) 教員の働き方改革の検討が必要 (5) 市奨学金貸与条例を改善すべき
2 市民負担は可能な限り軽減する姿勢が求められる	<ul style="list-style-type: none"> (1) 国民健康保険税の大幅引き下げを実施すべき (2) 介護保険料の大幅引き下げを実施すべき (3) 固定資産税(需給事情による減点補正の適用) (4) ゴルフ場利用税廃止に向けた運動を開始すべき
3 市は今後どこへ向かって進もうとしているのか	<ul style="list-style-type: none"> (1) 国が提唱する「地方創生」には大きな疑問がある。本市独自のまちづくりの基本姿勢を貫くべき (2) 本市にとって他自治体と差別化が図れる魅力とは何か (3) まちづくりには一貫性が大切 <ul style="list-style-type: none"> ・「コンパクトシティ」と「町島・練貫両地区の住宅開発」と「空き家対策」と「市公共施設等総合管理計画」等の整合性について